

Stand UP!

2016年6月23日

発行責任者 佐久間 晃史

NO. 52 編集責任者 情 宣 部

2016参議院議員選挙公示

第24回参議院議員選挙が6月22日に公示され、7月10日の投開票日に向けスタートしました。今参議院議員選挙は、日本が69年培ってきた日本国憲法(平和憲法)の改正が争点となった選挙です。

情勢として、1つ目は改憲勢力が改憲発議要件を満たす参院定数の3分の2以上(162議席)を確保するかどうか。2つ目は自民党が衆院に加えて参院でも27年ぶりに単独過半数を握るかかどうかです。それを許せば日本の将来が一変し平和が脅かされます。この事は、自民党改憲草案にも露骨に表れていますが、公示後の与党議員の演説では憲法改正については触れられていません。争点にすると不都合でもあるのだろうか？

ちなみに!!前回2013年の参院選の投票率は52%で戦後3番目の低さでした。年代別の投票率は20~24歳が31%。25~29歳が35%。30~34歳が41%となっています。今年からは18歳から選挙権が与えられ、若者にも政治に対する関心が高まってきていて、アンケートによると18~19歳の有権者の60%は「選挙に行く」と答えています。

青年部員のみなさん!!

期日前投票に行き

自分の未来を決める権利を行使しよう!!

JR貨物労組青年部